

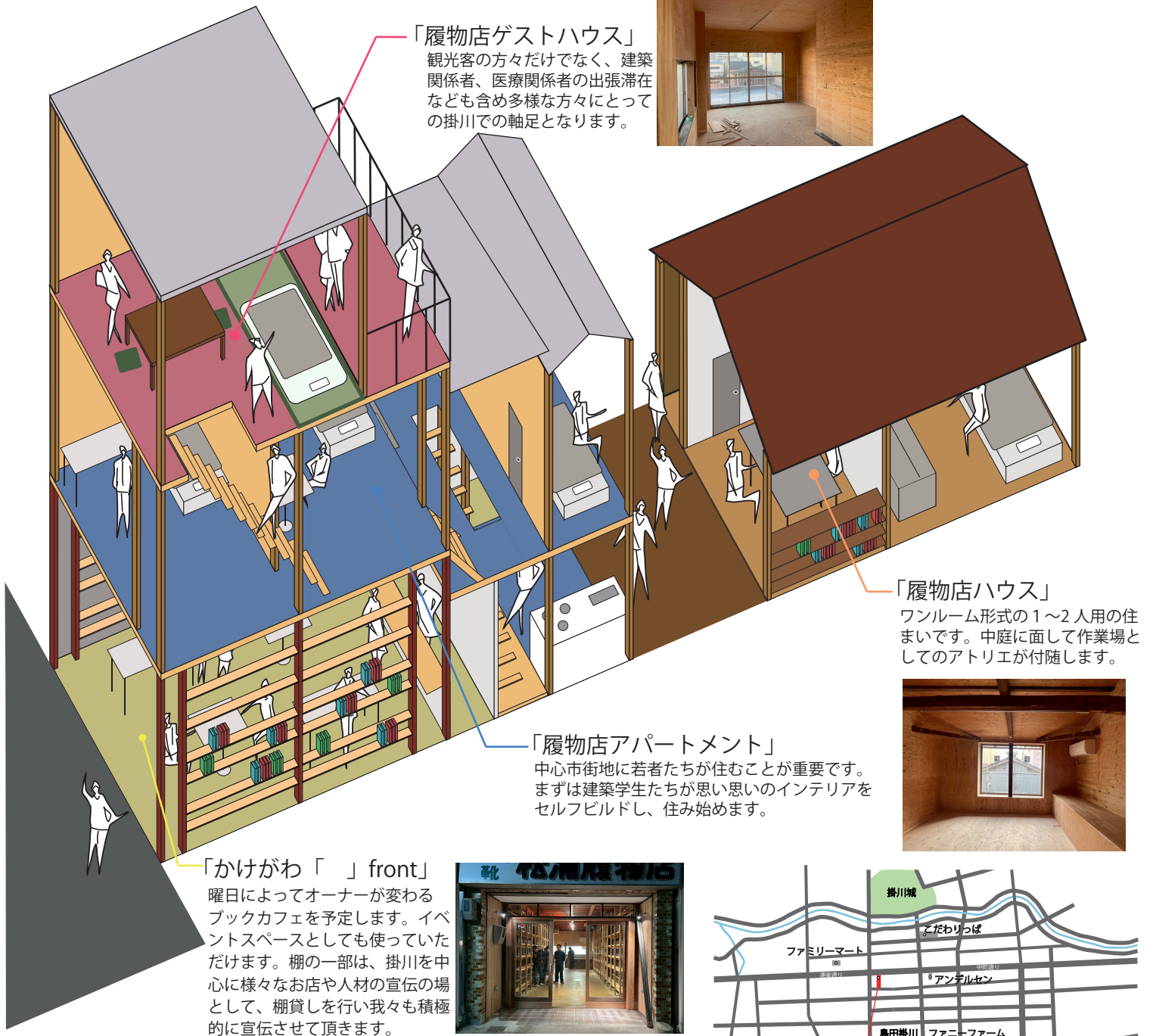
# かけがわ「 」front

## オープングレセプション,内覧会のお知らせ

掛川中心市街地の中町商店街に、新たな“みんなの居場所”が誕生します。

20年に渡って空き家となっていた「松浦履物店」が、市の助成も受け「最小限文化健康複合施設」として生まれ変わりました。まち全体のフロント（窓口）として多世代の人々が、さまざまな目的を「 」に込めて、自分の場所と感じられるよう建物名を『かけがわ「 」front』としました。地元大学建築学科学生や地元病院関係者、空き家バンク NPO 法人などが協力しあって、これからさまざまな活動を展開していきます。

活動開始に際しまして、関係者の方々、まちの皆さまに是非この場を知って頂きたく、オープングレセプションと内覧会を実施いたします。お問い合わせの上お出でください。



「履物店ゲストハウス」  
観光客の方々だけでなく、建築関係者、医療関係者の出張滞在なども含め多様な方々にとっての掛川での軸足となります。



「履物店ハウス」  
ワンルーム形式の1~2人用の住まいです。中庭に面して作業場としてのアトリエが付随します。



「履物店アパートメント」  
中心市街地に若者たちが住むことが重要です。まずは建築学生たちが思い思いのインテリアをセルフビルドし、住み始めます。

「かけがわ「 」front」  
曜日によってオーナーが変わるブックカフェを予定します。イベントスペースとしても使っただけです。棚の一部は、掛川を中心に様々なお店や人材の宣伝の場として、棚貸しを行い我々も積極的に宣伝させて頂きます。



かけがわ「 」front (掛川市中町1-22)

### 4月17日(金)

- 17:00 開場、自由内覧(随時学生によるご案内)
- 18:00 オープングレセプション開始(本プロジェクト説明、関係者によるご挨拶など)
- 20:00 閉会

### 4月18,19日(土日)

- 10:00 自由内覧(随時学生が案内いたします)
- ~ 出店予定者によるコーヒー販売など。
- 18:00

事業主体 : かけがわ「 」front プロジェクトチーム  
代表 : 田井幹夫(静岡理科大学)  
パートナー : 宮地紘樹(掛川東病院)  
丸山勲(NPO 法人かけがわ・ランドバンク)  
ご連絡先 : m-tai@gb3.so-net.ne.jp  
080-3085-1272 (田井携帯)